

住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業

平成28年度予算案額 110.0億円 (7.6億円)

事業の内容

事業目的・概要

- 【ゼロ・エネルギー・ハウス (Z E H) 支援事業】
平成32年 (2020年) までに新築住宅の過半数をZ E H (※) とすることを旨とし、Z E Hの価格低減及びZ E Hの普及加速化のため、高性能建材や高性能設備機器、蓄電池等の組合せによるZ E Hの導入を支援します。
- 【ゼロ・エネルギー・ビル (Z E B) 実証事業】
平成32年 (2020年) までにZ E B (※) を実現することを旨とし、そのガイドラインを作成するため、トップレベルの省エネルギーを実現する先進的な取組に対し、その構成要素となる高性能建材や高性能設備機器等の導入を支援します。

※ Z E H / Z E B (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス/ビル)
：年間の1次エネルギー消費量がネットでゼロとなる住宅/建築物

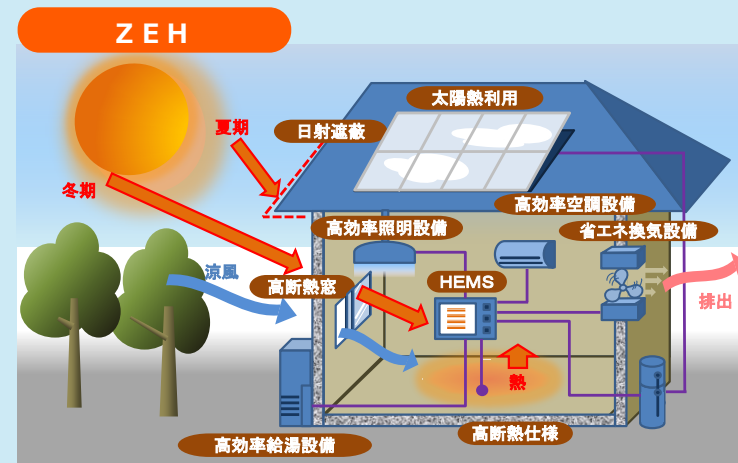
成果目標

- 住宅や建築物におけるエネルギーコスト削減に向け、省エネルギー性能の高い住宅や建築物の普及を促進することで平成32年 (2020年) までに新築住宅の過半数のZ E H実現と建築物におけるZ E B実現を目指します。

条件 (対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ



Z E B実現に向けた先進的省エネルギー建築物

